プログラム

特別講演1**10月3日(金) 15:30-16:20 第1会場**

座長：村田 誠 (滋賀医科大学 内科学講座 血液内科)

SL1 同種造血幹細胞移植の進化と将来展望

日野 雅之

若草第一病院 血液内科

特別講演2**10月4日(土) 17:00-17:50 第1会場**

座長：成瀬 妙子 (長崎大学熱帯医学研究所 原虫学分野)

SL2 MHCの進化と多様性 ～過去から未来へ～

五條堀 孝

マリンオープンイノベーション (MaOI) 機構 研究所、国立成功大学 生命科学科、
King Abdullah University of Science and Technology (KAUST)、国立遺伝学研究所**教育講演****10月5日(日) 9:00-11:00 第1会場**

座長：大橋 順 (東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻)

EL-1 基礎知識：認定制度筆記試験の解説とポイント整理 ―HLA学の基礎編―

成瀬 妙子

長崎大学 熱帯医学研究所

EL-2 エプレットと腎移植 ～エプレット解析を中心に～

西川 晃平

三重大学大学院 医学系研究科 腎泌尿器外科学

EL-3 本邦の肺移植における現状と今後

芳川 豊史

名古屋大学 医学部 呼吸器外科

特別シンポジウム

10月4日(土) 13:30-15:00 第1会場

「感染症と多様性」

座長：木村 彰方 (東京科学大学)

SS-1 マラリア原虫の分子進化と遺伝的多様性

○金子 修、成瀬 妙子

長崎大学 熱帯医学研究所 原虫学分野

SS-2 Development of a live attenuated markerless prophylactic vaccine for leishmaniasis and a leishmanin skin test

濱野 真二郎

長崎大学 熱帯医学研究所

SS-3 AIDSや世界の感染症の最近の動向

俣野 哲朗

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所

シンポジウム1

10月3日(金) 10:35-12:30 第1会場

「第11回HLA国際ワークショップ(11th IHWS)の功績」

モデレーター：太田 正穂 (信州大学医学部内科学第2)

田中 秀則 (公益財団法人 HLA研究所)

S1-1 血清学的なHLA抗原検査からDNAタイピングへの移行

田中 秀則

公益財団法人 HLA研究所

S1-2 DNAタイピング

木村 彰方

東京科学大学

S1-3 HLAの機能：疾患感受性と免疫療法

西村 泰治

学校法人巨樹の会 令和健康科学大学、国立大学法人 熊本大学

S1-4 第11回国際HLAワークショップにおける補体学および人類学部門の活動と第19回国際HLA・免疫遺伝学ワークショップへの展望

徳永 勝士

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所 ゲノム医科学プロジェクト

S1-5 Hematopoietic stem cell transplantation

森島 泰雄

中部さい帯血バンク

シンポジウム2

10月3日(金) 16:30-18:00 第1会場

「QCWSの創成期から転換期を迎え、今後を考える」

モデレーター：高橋 大輔 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所研究開発部)

黒田 ゆかり (日本赤十字社九州ブロック血液センター)

S2-1 QCWSの過去を振り返る

～創世記のHLAワークショップから、第11回QCWSまでの軌跡～

高 陽淑

日本赤十字社近畿ブロック血液センター 検査三課

S2-2 QCWS 参加者の視点

高山 智美

大阪急性期・総合医療センター 移植支援検査センター

S2-3 転換期 結果の受け取り側と、バンクとして結果報告する側の両方の視点

森島 聡子

一般社団法人 中部さい帯血バンク

S2-4 今後に向けて

中野 学

日本赤十字社北海道ブロック血液センター 品質部

シンポジウム3

10月4日(土) 9:50-11:50 第1会場

「臓器移植における抗HLA抗体の意義と治療戦略」

モデレーター：湯沢 賢治 (小美玉市医療センター)

西川 晃平 (三重大学大学院医学系研究科腎泌尿器外科学)

S3-1 Over View：臓器移植における抗HLA抗体

湯沢 賢治

小美玉市医療センター、水戸医療センター 移植医療研究室

S3-2 検査：臓器移植

○橋口 裕樹、金本 人美

福岡赤十字病院 移植センター 移植細胞研究課

S3-3 肺移植における組織適合性検査

平間 崇

東北大学病院 臓器移植医療部

S3-4 腎移植における抗HLA抗体の意義と治療戦略

西川 晃平

三重大学大学院 医学系研究科 腎泌尿器外科学

S3-5 肝臓移植における抗HLA抗体の臨床的意義

○大平 真裕、井手 健太郎、今岡 祐輝、本明 慈彦、清水 誠一、黒田 慎太郎、田原 裕之、小林 剛、田中 友加、大段 秀樹

広島大学 消化器・移植外科

ランチオンセミナー1

10月3日(金) 12:40-13:20 第1会場

LS1 第19回 国際HLA・免疫遺伝学ワークショップ

徳永 勝士

国立国際医療研究センター (NCGM) ゲノム医科学プロジェクト

協賛：株式会社バリタス

ランチョンセミナー2

10月4日(土) 12:00-12:50 第1会場

「複雑な免疫遺伝子 (HLA, KIR, MICA, etc.) の簡便で高精度のTyping技術の開発とその臨床的意義」

座長：石谷 昭子 (奈良県立医科大学未来基礎医学教室)

LS2-1 Technology solutions for utilizing immune response genetics in healthcare - application to full allele typing of KIR (Killer cell Immunoglobulin-like Receptor) genes and haplotype structuresDaniel E Geraghty^{1,2)}

1) Fred Hutchinson Cancer Research Center, 2) Scisco Genetics Inc.

LS2-2 Killer cell Immunoglobulin-like Receptor (KIR) アリルタイピングの意義と疾患研究

八幡 真人

シンガポール国立大学医学部小児科

共催：Sisco genetics

ワークショップ

10月4日(土) 16:05-17:00 第1会場

「HLA検査における日々の精度保証と業務マネジメント」

座長：杉本 達哉 (東海大学医学部附属八王子病院)

藤井 明美 (県立広島病院)

WS-1 HLA検査における日々の精度保証と業務マネジメント

○金本 人美、橋口 裕樹

福岡赤十字病院 移植センター

WS-2 大学病院における精度保証・業務マネジメントの実際

祖父江 晃基

東邦大学医療センター大森病院 輸血部

WS-3 HLA検査の精度管理と業務マネジメントについて

木野 佑亮

公益財団法人HLA研究所

共催：日本輸血・細胞治療学会

QCWS集会

10月5日① 13:00-15:30 第1会場

「タイピング結果解析」

座長：高陽淑 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター 検査三課)

QCWS1-1 試料説明

内田 みゆき

日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所

QCWS1-2 SSP法

湯石 晃一

獨協医科大学病院 臨床検査センター

QCWS1-3 DNAタイピング LABType

吉田 雅弥

熊本赤十字病院 検査部

QCWS1-4 タイピング結果解析PCR-SSO法-WAKFlow, Genosearch

鈴木 友菜

日本赤十字社 東北ブロック血液センター 品質部 検査一課

QCWS1-5 DNAタイピング結果解析 SBT法 (Sanger, NGS)

木野 佑亮

公益財団法人HLA研究所

QCWS1-6 DNAタイピング結果解析 総合解析 (表記法含む)

石本 倫子

高知県・高知市病院企業団立高知医療センター 医療技術局

「抗体検査結果解析」

座長：高橋 大輔 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所研究開発部)

QCWS2-1 FCM (Flow PRA)

蓮輪 亮介

大阪公立大学医学部附属病院 輸血部

QCWS2-2 抗体ルミネックス (LABScreen)

禿 蘭子

札幌北楡病院 臨床検査技術科

QCWS2-3 抗体ルミネックス (WAKFlow)

増田 英敏

日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

QCWS2-4 仮想クロスマッチ

今泉 満明

東海大学医学部附属病院 輸血室

QCWS2-5 総合解析

中野 学

日本赤十字社北海道ブロック血液センター 品質部

QCWS2-6 移植学会連携 全血クロスマッチ○金本 人美¹⁾、橋口 裕樹^{1,2)}、渡井 至彦²⁾

1) 福岡赤十字病院 移植センター、2) 日本移植学会 医療標準化・移植関連検査委員会

学術奨励賞候補口演**10月3日(金) 13:30-14:15 第1会場**

座長：椎名 隆 (東海大学医学部医学科基礎医学系分子生命科学領域)

PL-1 HLA-DQミスマッチおよび抗HLA-DQ抗体レベルに基づくdnDSA発現予測：腎移植後免疫応答の多面的解析○木島 佑¹⁾、石田 英樹^{1,2)}、古澤 美由紀^{1,3)}、海上 耕平^{1,2)}、尾本 和也^{1,3)}、平井 敏仁¹⁾、清水 朋一^{1,2)}、高木 敏男¹⁾

1) 東京女子医科大学病院泌尿器科、2) 東京女子医科大学病院移植管理科、3) ときわ会余丁町クリニック

PL-2 非血縁者間骨髄移植におけるHLA-C座エプレットミスマッチの臨床的意義○吉永 則良¹⁾、諫田 淳也¹⁾、岩崎 惇¹⁾、田中 秀則²⁾、金谷 穰³⁾、横山 寿行⁴⁾、土岐 典子⁵⁾、福田 隆浩⁶⁾、西田 徹也⁷⁾、片山 雄太⁸⁾、内田 直之⁹⁾、衛藤 徹也¹⁰⁾、森田 真梨¹⁾、賀古 真一¹¹⁾、神田 善伸¹²⁾、河村 浩二¹³⁾、鬼塚 真仁¹⁴⁾、熱田 由子¹⁵⁾、村田 誠¹⁶⁾

1) 京都大学医学部附属病院、2) 公益財団法人HLA研究所、3) 愛育病院血液内科・血液病センター、4) 山形大学医学部附属病院第三内科血液内科、5) 東京都立病院機構 がん・感染症センター 都立駒込病院血液内科、6) 国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科、7) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院血液内科、8) 広島赤十字・原爆病院血液内科、9) 国家公務員共済組合連合会虎の門病院血液内科、10) 国家公務員共済組合連合会浜の町病院血液内科、11) 自治医科大学附属さいたま医療センター血液科、12) 自治医科大学附属病院無菌治療部/血液科、13) 鳥取大学統合内科医学講座血液内科・臨床検査医分野、14) 東海大学医学部附属病院血液腫瘍内科、15) 日本造血細胞移植データセンター、16) 滋賀医科大学医学部附属病院 血液内科

PL-3 GWASとRNA-seqデータの統合解析およびin vivo感染実験による新規牛伝染性リンパ腫発症関連宿主因子の探索○綿貫 園子¹⁾、松浦 遼介¹⁾、LoChieh-Wen¹⁾、斎藤 督¹⁾、佐々木 慎二²⁾、宮崎 義之³⁾、齋藤 恵津子⁴⁾、福田 智一⁵⁾、中土 亜由美^{1,6)}、包 阿栄高娃¹⁾、相馬 順一⁶⁾、大角 貴幸⁶⁾、細道 一善⁷⁾、松本 安喜^{1,8)}、間 陽子¹⁾

1) 東京大学大学院農学生命科学研究科 地球規模感染症制御学講座、2) 琉球大学 農学部 亜熱帯農林環境科学科、3) 家畜改良事業団、4) 兵庫県食肉衛生検査センター、5) 岩手大学 農学部 生命科学科 細胞工学・分子遺伝学研究室、6) JA全農、7) 東京薬科大学 生命科学部 生命医科学科 ゲノム情報医科学研究室、8) 東京大学大学院農学生命科学研究科 国際動物資源科学研究室

一般口演Ⅰ 移植・輸血・検査

10月3日(金) 14:15-15:25 第1会場

座長：尾本 和也 (余丁町クリニック)

岡崎 仁 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

01-1 腎移植後抗体関連型拒絶反応に対する免疫グロブリンおよび血漿交換の治療成績○角田 洋一¹⁾、松村 聡一¹⁾、深江 彰太¹⁾、川村 正隆¹⁾、中澤 成晃¹⁾、余西 洋明²⁾、難波 倫子²⁾、猪阪 善隆²⁾、野々村 祝夫¹⁾

1) 大阪大学 泌尿器科、2) 大阪大学 腎臓内科

01-2 移植歴を有する献腎移植待機患者における抗HLA抗体評価○村松 真樹¹⁾、祖父江 晃基²⁾、石橋 瑞樹²⁾、大菅 貴寛²⁾、佐瀬 千佳²⁾、斎藤 光平²⁾、高上 紀之¹⁾、小口 英世¹⁾、板橋 淑裕¹⁾、濱崎 祐子¹⁾、酒井 謙¹⁾

1) 東邦大学医学部 腎臓学講座、2) 東邦大学医療センター 大森病院 輸血部

01-3 De novo DSA症例におけるEplet解析○尾本 和也¹⁾、平井 敏仁²⁾、海上 耕平³⁾、古澤 美由紀¹⁾、清水 朋一³⁾、高木 敏男²⁾、石田 英樹³⁾

1) 医療法人社団ときわ会 余丁町クリニック、2) 東京女子医科大学泌尿器科、3) 東京女子医科大学移植管理科

01-4 HLA-DPB1のPグループと抗HLA-DP抗体との関連について：**中部さい帯血バンクにおけるNGS法によるHLAアレルタイピング導入に伴う留意点**

○大矢 健一、吉村 美千子、白井 彩恵、駒形 法子、青山 花、細江 裕仁、鈴木 艶枝、畑佐 鎮代、松本 加代子、森島 泰雄、森島 聡子、加藤 剛二

中部さい帯血バンク

01-5 臍帯血由来血液細胞表面のHLA class I およびclass II 抗原発現解析○小田 晃¹⁾、小倉 登²⁾、黒石 歩¹⁾、高 陽淑¹⁾、松山 宣樹³⁾、石井 博之⁴⁾、木村 貴文⁴⁾

1) 日本赤十字社近畿ブロック血液センター 検査部検査三課、2) 日本赤十字社近畿ブロック血液センター 検査部検査二課、3) 日本赤十字社近畿ブロック血液センター 製剤部製剤三課、4) 日本赤十字社近畿ブロック血液センター

01-6 NGS-HLA検査用の口腔粘膜試料の採取・保存法の開発と品質検証○東 史啓¹⁾、清水 まり恵¹⁾、高橋 大輔¹⁾、鈴木 進悟²⁾、椎名 隆²⁾、鬼塚 真仁²⁾、南谷 泰仁³⁾、森島 聡子⁴⁾、葉名尻 良⁵⁾、村田 誠⁵⁾、一戸 辰夫⁶⁾

1) 日本赤十字社血液事業本部技術部、2) 東海大学医学部、3) 東京大学医科学研究所、4) 中部さい帯血バンク研究部、5) 名古屋大学医学部、6) 広島大学原爆放射線医科学研究所

01-7 HLA-DRB1*14:45におけるロングリードNGS法を用いた全長塩基配列の決定と地域的分布の特徴について○清水 まり恵¹⁾、高橋 大輔¹⁾、内田 みゆき¹⁾、阿部 和真¹⁾、鎌田 裕美¹⁾、小林 洋紀²⁾、高 陽淑³⁾、市原 孝浩⁴⁾、東 史啓⁴⁾、木野 佑亮⁵⁾、田中 秀則⁵⁾、岡崎 仁¹⁾、谷 慶彦¹⁾

1) 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所、2) 日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター、3) 日本赤十字社近畿ブロック血液センター、4) 日本赤十字社血液事業本部、5) 公益財団法人HLA研究所

一般口演2 疾患・免疫・技術

10月4日(土) 15:00-16:00 第1会場

座長：八幡 信代 (九州大学)

黒木 喜美子 (北海道大学大学院薬学研究院生体分子機能学研究室)

02-1 サイトメガロウイルス眼感染症におけるウイルス多型と免疫逃避能○八幡 信代¹⁾、Lestari Tantri¹⁾、宮寺 浩子²⁾、八幡 真人³⁾、園田 康平¹⁾

1) 九州大学、2) 筑波大学、3) 国立シンガポール大学

02-2 自己免疫性肝疾患共通の遺伝的要因に起因する疾患発症機序の解明○人見 祐基^{1,2)}、植野 和子²⁾、相葉 佳洋³⁾、西田 奈央⁴⁾、河合 洋介²⁾、川嶋 実苗⁵⁾、Khor Seik-Soon^{2,6)}、安波 道郎⁷⁾、長崎 正朗^{8,9)}、徳永 勝士²⁾、中村 稔^{3,8,10)}1) 福島県立医科大学医学部附属生体情報伝達研究所、2) 国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究所、
3) NHO長崎医療センター臨床研究センター、4) 東京科学大学難治疾患研究所、
5) 情報・システム研究機構ライフサイエンス統合データベースセンター、
6) Singapore Centre for Environmental Life Sciences Engineering, Nanyang Technological University、
7) 佐賀県医療センター好生館ライフサイエンス研究所、8) 九州大学生体防御医学研究所、
9) 京都大学大学院医学研究科、10) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科**02-3** IFN- γ 刺激患者由来大腸癌細胞におけるHLA-F発現増強の意義について

○王寺 典子、北島 正大、古川 龍太郎、伊藤 利洋

奈良県立医科大学免疫学講座

02-4 ロングリードシーケンスを用いたHLA-E/ F/ G全長配列解析法の開発と日本人におけるアレル頻度解析○伊東 (内藤) 郁恵¹⁾、Khor Seik-Soon^{2,3)}、佐藤 哲也¹⁾、若林 俊一¹⁾、木下 大輔¹⁾、久保 尚也¹⁾、大前 陽輔²⁾、徳永 勝士²⁾、林 浩志¹⁾1) H.U.グループ中央研究所、2) 国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究所ゲノム医科学プロジェクト、
3) Singapore Centre for Environmental Life Sciences Engineering, Nanyang Technological University**02-5** 牛主要組織適合遺伝子複合体領域を標的とした多価SNP統合人工知能による牛伝染性リンパ腫発症予測技術の開発○松浦 遼介¹⁾、綿貫 園子¹⁾、永田 文宏¹⁾、松本 安喜^{1,2)}、間 陽子¹⁾1) 東京大学大学院農学生命科学研究科 地球規模感染症制御学講座、
2) 東京大学大学院農学生命科学研究科 国際動物資源科学研究室**02-6** BoLA領域のターゲットリシーケンス法を用いた相関解析による牛伝染性リンパ腫のプロウイルス量を制御するSNPの同定と遺伝子間ネットワーク解析○永田 文宏¹⁾、LoChieh-Wen¹⁾、斎藤 督¹⁾、綿貫 園子¹⁾、松浦 遼介¹⁾、細道 一善²⁾、松本 安喜^{1,3)}、竹嶋 伸之輔⁴⁾、間 陽子¹⁾1) 東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 地球規模感染症制御学講座、
2) 東京薬科大学 生命科学部 生命医科学科 ゲノム情報医科学研究室、
3) 東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際動物資源科学研究室、
4) 十文字学園女子大学 人間生活学部 食物栄養学科

ポスター発表・討論

10月4日(土) 18:00-18:45 ポスター会場

ポスター 1 移植・輸血

座長：角田 洋一 (大阪大学 泌尿器科)

諫田 淳也 (京都大学医学部附属病院 血液内科)

P-1 DQA1 mismatchによるde novo抗HLA-DQ抗体産生risk factorの評価

○加藤 桃子、西川 晃平、西川 武友、東 真一郎、佐々木 豪、井上 貴博

三重大学大学院医学系研究科 腎泌尿器外科

P-2 移植前の仮想クロスマッチ陽性例に対し心臓移植を首尾良く施行できた一例からの考察○石塚 敏¹⁾、笹野 まゆ¹⁾、小林 悠梨¹⁾、細羽 恵美子¹⁾、安尾 美年子¹⁾、石田 英樹²⁾、布田 伸一³⁾

1) 東京女子医科大学 移植関連検査室、2) 東京女子医科大学 移植管理科、3) 東京女子医科大学 心臓血管外科

P-3 当院の腎移植後における抗HLA抗体の調査○石橋 瑞樹¹⁾、祖父江 晃基¹⁾、村松 真樹²⁾、齋藤 光平¹⁾、大菅 貴寛¹⁾、佐瀬 千佳¹⁾、板橋 淑裕²⁾、栗林 智子¹⁾、高橋 浩之¹⁾、濱崎 祐子²⁾、酒井 謙²⁾

1) 東邦大学医療センター大森病院 輸血部、2) 東邦大学医学部 腎臓学講座

P-4 HLA-DQミスマッチおよび抗HLA-DQ抗体レベルに基づくdnDSA発現予測：
腎移植後免疫応答の多面的解析○木島 佑¹⁾、石田 英樹^{1,2)}、古澤 美由紀^{1,3)}、海上 耕平^{1,2)}、尾本 和也^{1,3)}、平井 敏仁¹⁾、清水 朋一^{1,2)}、高木 敏男¹⁾

1) 東京女子医科大学病院泌尿器科、2) 東京女子医科大学病院移植管理科、3) ときわ会余丁町クリニック

P-5 DSA陽性に対して移植前に血小板輸血を実施したHLAハプロ一致移植の1例○臼井 友香里¹⁾、相川 佳子¹⁾、白石 暁子¹⁾、千葉 美沙希¹⁾、大石 裕紀子¹⁾、伊藤 千裕¹⁾、大友 直樹¹⁾、吉藤 康太²⁾、森 毅彦²⁾、梶原 道子¹⁾

1) 東京科学大学病院 輸血・細胞治療センター、2) 東京科学大学病院 血液内科

P-6 当院における臓器移植患者の輸血について○清川 知子^{1,2)}、岡部 莉奈¹⁾、細川 美香¹⁾、森本 貴子²⁾、田中 美和²⁾、加門 千尋²⁾、後藤 舞子²⁾、久保田 香²⁾、竹原 経子²⁾、圓見 千代²⁾、余西 洋明²⁾、角田 洋一²⁾、上野 豪久²⁾、加藤 恒¹⁾

1) 大阪大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部、2) 大阪大学医学部附属病院 移植医療部

ポスター 2 検査・技術・方法

座長：内田 みゆき (日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所)

八幡 真人 (National University of Singapore, School of Medicine, Dept of Pediatrics)

P-7 HLA検査における検査管理システムの安全性・効率性の向上

○濱野 京子、丹羽 紀実、菱田 理恵、加藤 陽乃、平口 素子、金城 颯真、橋本 誠司、城 友泰、新井 康之、長尾 美紀

京都大学医学部附属病院 検査部・細胞療法センター

P-8 当院における抗HLA抗体検査の診療報酬算定状況について

○澤田 良子¹⁾、中島 一樹¹⁾、小堀 恵理¹⁾、川端 みちる¹⁾、名倉 豊¹⁾、林田 裕樹¹⁾、岡崎 仁²⁾、正本 庸介¹⁾

1) 東京大学医学部附属病院輸血部、2) 日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

P-9 ICFA法における血液の保存期間および細胞分離方法の評価

○鎌田 裕美、高橋 大輔、内田 みゆき、清水 まり恵、阿部 和真、岡崎 仁、谷 慶彦

日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所

P-10 日本人集団384検体のKIRアレルタイピング

○奥平 裕子¹⁾、榎屋 安里¹⁾、岩内 陽子¹⁾、葉畑 美和¹⁾、坂本 慎太郎¹⁾、朝治 桜子¹⁾、法花津 匠¹⁾、原田 法彰¹⁾、丸山 陽佳¹⁾、荏原 知佳¹⁾、小柳 恵美¹⁾、永田 健樹¹⁾、中島 文明¹⁾、田嶋 敦²⁾、細道 一善³⁾

1) ジェノダイブファーマ株式会社、2) 金沢大学 医薬保健研究域医学系 革新ゲノム情報学分野、
3) 東京薬科大学 生命科学部 ゲノム情報医科学

P-11 Capture法タイピングとコピー数決定によるHLAハプロタイプ推定の利点

○榎屋 安里¹⁾、奥平 裕子¹⁾、岩内 陽子¹⁾、原田 法彰¹⁾、葉畑 美和¹⁾、坂本 慎太郎¹⁾、朝治 桜子¹⁾、法花津 匠¹⁾、丸山 陽佳¹⁾、小柳 恵美¹⁾、荏原 知佳¹⁾、永田 健樹¹⁾、中島 文明¹⁾、田嶋 敦²⁾、細道 一善³⁾

1) ジェノダイブファーマ株式会社、2) 金沢大学 医薬保健研究域医学系 革新ゲノム情報学分野、
3) 東京薬科大学 生命科学部 ゲノム情報医科学

P-12 1細胞RNA-seqを用いたHLAおよびKIR遺伝子の発現解析とタイピング

○岩内 陽子¹⁾、奥平 裕子¹⁾、榎屋 安里¹⁾、葉畑 美和¹⁾、坂本 慎太郎¹⁾、朝治 桜子¹⁾、法花津 匠¹⁾、原田 法彰¹⁾、丸山 陽佳¹⁾、荏原 知佳¹⁾、小柳 恵美¹⁾、永田 健樹¹⁾、中島 文明¹⁾、細道 一善²⁾、田嶋 敦³⁾

1) ジェノダイブファーマ株式会社、2) 東京薬科大学 生命科学部 ゲノム情報医科学研究室、
3) 金沢大学医薬保健研究域 医学系 革新ゲノム情報学分野

ポスター 3 疾患・人類遺伝学

座長：進藤 岳郎 (広島大学原爆放射線医科学研究所 血液・腫瘍内科研究分野)

宮川 卓 (東京都医学総合研究所 睡眠プロジェクト)

P-13 稀なアレルHLA-B*48:47を有する多発性骨髄腫症例

○小玉 信之^{1,2)}、竹下 昌孝^{1,2)}、比島 智子^{1,2)}、鈴木 大志¹⁾、平井 理泉¹⁾、谷村 聡¹⁾、三輪 哲義^{1,2)}

1) 東京北医療センター 血液内科、2) 国際骨髄腫先端治療研究センター

P-14 難治性病型を示す血液腫瘍患者に認められた家系内複数同胞のHLA完全一致

○竹下 昌孝^{1,2)}、小玉 信之^{1,2)}、比島 智子^{1,2)}、鈴木 大志¹⁾、平井 理泉¹⁾、眞田 昌³⁾、谷村 聡¹⁾、三輪 哲義^{1,2)}

1) 東京北医療センター 血液内科、2) 国際骨髄腫先端治療研究センター、
3) 名古屋医療センター 臨床研究センター 高度診断研究部

P-15 SARS-CoV-2ワクチン接種後のIgG抗体レベルと関連する性別や年齢に依存するHLA多型の特徴

○椎名 隆、立石 恒一郎、鈴木 進悟、重成 敦子、伊藤 さやか、山本 典生、東海大学COVID-19解析グループ

東海大学

P-16 バセドウ病関連HLAおよび自己抗原遺伝子多型の包括的解析

○佐藤 祐月¹⁾、岩内 陽子¹⁾、田嶋 敦²⁾、細道 一善^{1,2)}、伴 良行³⁾

1) 東京薬科大学大学院 生命科学研究所 ゲノム情報医科学研究室、
2) 金沢大学 医薬保健研究域 医学系 革新ゲノム情報学分野、3) 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科

P-17 Helicobacter pylori感染とMHC：大規模メタ解析によるHLAアレルのリスク評価

○京坂 朋来¹⁾、成田 暁²⁾、田宮 元^{1,2)}

1) 東北大学大学院医学系研究科 AIフロンティア新医療創生分野、
2) 特定国立研究開発法人理化学研究所 革新知能統合研究センター

P-18 アロプリノール誘発性薬疹に関連するHLA-B*58:01:01:03アレルの同定

○福永 航也¹⁾、倉田 麻衣子²⁾、水川 良子²⁾、新原 寛之³⁾、森田 栄伸³⁾、渡邊 裕子⁴⁾、山口 由衣⁴⁾、藤山 俊晴⁵⁾、小豆澤 宏明⁶⁾、浅田 秀夫⁶⁾、長谷川 瑛人⁷⁾、濱 菜摘⁷⁾、重水 大智^{8,9)}、阿部 理一郎⁷⁾、荻田 泰誠¹⁾

1) 理化学研究所 生命医科学研究センター ファーマコゲノミクス研究チーム、2) 杏林大学 医学部 皮膚科学教室、
3) 島根大学 医学部 皮膚科学講座、4) 横浜市立大学 大学院医学研究科 環境免疫病態皮膚科学、
5) 浜松医科大学 皮膚科学講座、6) 奈良県立医科大学 皮膚科学教室、7) 新潟大学 大学院医歯学総合研究科 皮膚科学分野、
8) 国立長寿医療研究センター 研究所 メディカルゲノムセンター、9) 広島大学 大学院医系科学研究科

ポスター 4 人類遺伝学・異種MHC

座長：細道 一善 (東京薬科大学 生命科学部 ゲノム情報医科学研究室)

宮前 二郎 (岡山理科大学獣医学部)

P-19 日本人における高解像度HLA-DRAアレル頻度とHLA-DRハプロタイプ○伊東 (内藤) 郁恵¹⁾、Khor Seik-Soon^{2,3)}、木下 大輔¹⁾、久保 尚也¹⁾、若林 俊一¹⁾、大前 陽輔²⁾、徳永 勝士²⁾、林 浩志¹⁾1) H.U.グループ中央研究所、2) 国立健康危機管理研究機構国立国際医療研究センターゲノム医科学プロジェクト、
3) Singapore Centre for Environmental Life Sciences Engineering, Nanyang Technological University**P-20 縄文人集団におけるHLAクラスIIアレルの推定と現代日本人における遺伝的系譜の解析**

○中 伊津美、渡部 裕介、大橋 順

東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻

P-21 縄文人のHLA遺伝子配列は現代日本人に保存されているか○木村 遥花¹⁾、岩内 陽子¹⁾、細道 一善^{1,2)}、田嶋 敦²⁾1) 東京薬科大学大学院 生命科学研究科 ゲノム情報医科学研究室、
2) 金沢大学 医薬保健研究域医学系 革新ゲノム情報学分野**P-22 PCR-SBT法及び新規Long-read sequencing法を用いたビーグル犬における網羅的Dog leukocyte antigen遺伝子多型解析**○紺野 紘矢¹⁾、宮前 二郎²⁾、梶谷 嶺³⁾、久郷 和人⁴⁾、片岡 広子¹⁾、赤井 誠¹⁾、石坂 智路¹⁾、千葉 克芳¹⁾1) 第一三共株式会社 安全性研究所、2) 岡山理科大学獣医学部、3) 第一三共株式会社 研究イノベーション企画部、
4) かずさDNA研究所**P-23 ネコMHC (FLA) クラスII遺伝子群の多型解析**○宮前 二郎¹⁾、村上 康平¹⁾、三河 翔馬¹⁾、後藤 裕子²⁾、富安 博隆²⁾、邊見 弘明¹⁾、早川 晃司¹⁾

1) 岡山理科大学獣医学部獣医学科、2) 東京大学農学生命科学研究科